

教科書には
載っていない

臨床検査Q&A

教科書には書いていないけれど、
知っていると差がつく
知識やテクニックの数々。

教科書には載っていない 臨床検査 Q&A

Question 48

免疫染色の染色強度は結果の判定にどのような影響を与えますか？

回答：伊藤 仁
(東海大学医学部付属病院病理検査技術科)

ポイント

免疫染色の判定は、原則的に陽性的には陽性が陰性であるが、染色強度が弱く、背景染色が高い場合は陽性が疑い、免疫染色の減色(染色強度)は、染色時間、染色温度、染色液の濃度、抗体の種類、抗体濃度、検出方法、組織の状態などに大きく左右される。免疫染色と陽性率と染色強度を合わせた評価方法は、厳密に標準化された方法に基づいて行われる必要がある。

免疫染色の判定は、原則的に陽性的には陽性が陰性であるが、染色強度が弱く、背景染色が高い場合は陽性が疑い、免疫染色の減色(染色強度)は、染色時間、染色温度、染色液の濃度、抗体の種類、抗体濃度、検出方法、組織の状態などに大きく左右される。免疫染色と陽性率と染色強度を合わせた評価方法は、厳密に標準化された方法に基づいて行われる必要がある。

教科書には載っていない 臨床検査 Q&A

Question 5

リンパ系腫瘍の WHO 分類 2008 (第 4 版)の改訂点と診断のポイントについて教えてください

回答：新津 望
(埼玉医科大学国際医療センター臨床病理学)

ポイント

リンパ系腫瘍は、B 細胞性腫瘍、T/NK 細胞性腫瘍、Hodgkin リンパ腫に分類される。B 細胞性腫瘍と T/NK 細胞性腫瘍は、分化度の違いにより前駆細胞型と成熟細胞型に分けられる。

リンパ系腫瘍の WHO 分類 2008 (第 4 版)の改訂点と診断のポイントについて教えてください

教科書には載っていない 臨床検査 Q&A

Question 6

代表的な成熟 B 細胞性腫瘍の WHO 分類 2008

回答：新津 望
(埼玉医科大学国際医療センター臨床病理学)

ポイント

代表的な成熟 B 細胞性腫瘍の WHO 分類 2008

ベテランの執筆陣が
現場の疑問に答えます！

発売中

厳選した質問に 1 問 1 答、
読めば検査のツボがわかる！



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
[販売部] TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804
E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp http://www.igaku-shoin.co.jp 振替: 00170-9-96693

携帯サイトはこちら

